



第2660地区
Rotary
 吹田西ロータリークラブ

2014-2015 週報

■創立 1980.6.12

事務所 ☎564-0051 吹田市豊津町9番40号 東急プラザ江坂1階
 ☎(06) 6338-0832 FAX (06) 6338-0020
 URL <http://www.suita-west-rc.org>
 例会場 新大阪江坂東急イン
 ☎564-0051 吹田市豊津町9番6号 ☎(06) 6338-0109
 例会日 毎月曜日 18:00~19:00
 役員 会長：田中慶一 幹事：本田智教 会報委員長：郷上 勲

4つのテスト ●真実かどうか ●みんなに公平か ●好意と友情を深めるか ●みんなのためになるかどうか

第1559回例会 平成27年1月19日

卓話 「宝塚歌劇100周年を迎えて」
 元・宝塚音楽学校校長
 (第十代校長)
 岩崎 文夫 様
 阪本パスト会長ゲスト
 今週の歌「君が代」「奉仕の理想」

先週内容

会長挨拶 田中(慶)会長



さて、早いもので今年も一年も締めくくり間近となりました。会長という重責をお預かりし、パスト会長・理事・役員のご支援とご協力を賜り今年の行事日程を終えることができました。ありがとうございました。

①<セウォル号沈没事故>

韓国の大型旅客船が沈没し、修学旅行の為乗船していた高校生を含む300人余りの方が亡くなりました。旅客船の改造から積荷の積載重量オーバーなど、違反行為も船会社側にあり、

ロータリー理解推進月間

次週 第1560回 例会予告 平成27年1月26日

卓話 「食の安心、安全について」 尾家パスト会長
 Weekly No. 1559は家村副委員長が担当しました。
 Weekly No. 1560は水間委員が担当の予定です。
 (本日の原稿をお渡し下さい)

船長自ら乗客を置いたまま脱出するという、前代未聞の大変遺憾な事故でありました。法廷での証言の中で退船命令さえ迅速に出していれば、多数の犠牲者が命を失うことなく、脱出できていたと専門家も証言したそうです。

②<消費税8%に>

消費税率が4月1日より、5%から8%に上がり、多くの商品やサービスが一斉に値上げされました。年金や医療などに対する必要なお金を確保し、財政再建につなげるのが目的という事ですが、家計にとっては大きな負担増となっているのが現状です。2015年には10%への引き上げが予定されています。さらなる家計への打撃が懸念されています。

③<爆弾低気圧>

先週各地で強風が吹き、北海道では数年に一度と言われるような猛吹雪となりました。高潮でまるで津波のような海水が街にあふれ、大きな被害となりました。新潟県では全国1位の積雪2mまで達しました。日本列島を襲う爆弾低気圧、北海道では暴風警報が発表されホワイトアウトが道内各地で発生しました。昨年も3月に中標津町などで9人の死者を出した猛吹雪がホワイトアウトです。このホワイトアウトが発生すると視界は奪われ、方向感覚を失い、事故や遭難の可能性が非常に高まる為、警戒が必要です。

幹事報告

本田幹事

- 本日、下期会費請求書をお配りしました。どうぞよろしくお願い致します。
- ビクターフィ変更のお知らせ
 大阪東RC 2015年1月より
 4,700円 → 4,800円
 最終週は 4,500円 → 4,600円 となります。
- 本年の例会は今日が最終です。来年は1月19日(月)が初例会となります。お間違いのない様よろしくお願い致します。年末年始の事務局休日は12月26日(金)~1月5日(月)までです。

その間の連絡は、私、本田幹事までお願い致します。

- 本日は理事会を開催致します。理事の方はご出席下さい。
- 昨年度米山奨学生の謝雯さんから、お世話になりましたと皆さんへお菓子を送っていただきましたので、お配りします。お取り下さい。また、お手紙も廻しますのでお読み下さい。

ゲスト 木下委員

吹田市人権文化部次長 原山 葉子 様
 男女共同参画室長 田家 学 様
 同 参事 小谷 訓子 様
 チャイルドラインすいた代表 岡本 祥子 様

出席報告 阪本委員長

●会 員 数 47名 ●来 客 4名
 ●出席会員数 34名 ●本日の出席率 85.00%
 ●12月1日の出席率(メーキャップを含む) 100%

誕生御祝 - 1月

会員

昭和11年1月1日 梶山会員
 昭和14年1月5日 毛利会員
 昭和40年1月15日 紙谷会員
 昭和13年1月24日 河邊会員

以上4名

会員夫人

1月2日 木下会員夫人
 1月3日 瀧川会員夫人
 1月3日 青木会員夫人
 1月23日 鈴木会員夫人
 1月29日 清水会員夫人

以上5名

結婚御祝 - 1月

昭和44年1月13日 阪本会員ご夫妻
 昭和62年1月17日 阿部会員ご夫妻
 平成7年1月22日 荻田会員ご夫妻
 昭和32年1月30日 中堀会員ご夫妻

以上4組

職業奉仕委員会 西村委員長

来年2月6日(金)に職業奉仕の炉辺談話を行いますのでご参加下さい。

場所：雅屋
 時間：午後6時より

職場体験学習、出前授業など現在行っていることその他、皆様のご意見を伺いたいと思います。

ロータリー財団委員会 榎原委員長

2015年1月のロータリーレートは1ドル118円と本部より連絡がありましたのでお知らせ致します。

IM準備委員会 小林委員長

本日例会後に最後の準備委員会を開催します。来年1月からIM実行委員会と名称を改め、3月のIMを迎えることとなります。尚、本日の委員会で実行委員の役割を決定しますので、全会員の御協力をお願いします。

ゴルフ同好会 橋本(芳)会員

先日の第2回田中会長杯ゴルフコンペが、当日大寒波の為中止となりました。順延にて来年3月頃にする予定ですので、多くの方の参加をお待ちしています。中止となりましたが、半数が残っておりまして、プライベートコンペを大変寒い中でしたが熱い戦いをおこないました。(吹田西優勝請負人の木下さんがまたしても1位になりました。ニコニコ楽しみにしています。)

俳句同好会 山 牛

今日、12月22日は冬至ですが、旧暦では11月1日。即ち今日は朔の日で新月。この日が冬至と重なるのは19年に1度。朔旦冬至と呼び、明日からは昼の時間が少しずつ長くなり、昔から日出たい日とされています。次回の朔旦冬至はもう経験出来ないかもしれませんので、月の見えない今夜の夜空を楽しんで下さい。

ニコニコ箱 山岡副SAA

◆2660地区ガバナーエレクト

立野 純三 様 (大阪RC)

吹田西RC新井清様には2015~16年度ガバナー補佐として助けていただきます。又、貴クラブにも何かとお世話になるとは思いますがよろしくお願い致します。

◆紙谷会員

今年一年お世話になりました。

◆河邊会員

元気で楽しく新年を迎えましょう。

- ◆瀧川会員
今年も元気に年を越せます。
- ◆小林会員
年々、一年が早くなっていきます。
- ◆橋本(芳) 会員
新井先生、急な対応にもかかわらず治療していただき感謝しています。ありがとうございます。これからもよろしく申し上げます。良いお年を!
- ◆澁谷会員
チャイルドラインの岡本様、小谷様、本日はありがとうございます。卓話宜しく申し上げます。
- ◆木田会員
欠席が多くてすみません。
- ◆佐藤会員
今日が嫁さんの誕生日です。先日はプレゼントありがとうございました。
- ◆木下会員
先日の田中会長杯ゴルフコンペは中止になりましたが、小コンペを行いました。また優勝させて頂きました。ありがとうございます。

本日のニコニコ箱	37,000円
累計のニコニコ箱	644,000円

卓 話

「Wリボンバッジ」と「ダブルリボンプロジェクト基金」

吹田市人権文化部 次長
男女共同参画室長 原山 葉子 様
同上 参事 田家 学 様



吹田市人権文化部男女共同参画室の田家と申します。

本日は貴重な時間を頂戴いたしまして、「Wリボンバッジ」と「ダブルリボンプロジェクト基金」につきまして、ご説明とお願いをさせていただきます。

人権文化部では、平成23年4月に配偶者暴力相談支援センターの機能を持ちます「すいたストップDVステーション (DV相談室)」を開設し、本格的なDV防止対策事業を進めておりますが、その中で、DVと児童虐待が密接に関

連していることをあらためて認識しました。DVと児童虐待を一緒に防止対策を講じることが大切と考えております。そこで、女性に対するあらゆる暴力の根絶のシンボルであります「パープルリボン」と児童虐待防止のシンボルであります「オレンジリボン」を組み合わせて、吹田市オリジナルの「Wリボンマーク」を考案しました。そして、そのマークのピンバッジであります「Wリボンバッジ」を作成し、それを特許庁に意匠登録、商標登録しまして、昨年2月から1個300円で販売しております。もうご購入していただいている方もおられると思いますが、1点目のお願いは、このバッジを皆様方にもぜひ購入していただきたいというお願いでございます。

そのバッジですが多くの方々の御協力で現在約9,000個売れております。その皆様方のお気持ちを何か形にできないかということで、バッジの売り上げの一部などを原資にしまして、平成26年3月に「ダブルリボンプロジェクト基金」を設置いたしました。

Wリボンプロジェクトというのは、女性や子どもに対する暴力の根絶を目指して、人権文化部とこども部が連携して実施しております事業ですが、これまでは、毎年11月頃に実施しておりますDVや児童虐待に関する連続講座の開催と、Wリボンバッジの販売しか行っていませんでした。これを今後さらに発展させ、地域や企業と連携して、DVや児童虐待など「暴力のない安心安全のまち、すいた」の実現のための財源として設置したものでございます。

資料を見ていただきたいと思います。市民、企業、市が連携して、イメージ図にありますような循環をつくっていきたくて考えております。

バッジの売上だけでは限界がありますので、皆様方企業の方々や市民の方々にWリボンマークを色々な方法で使っていただきまして、Wリボンプロジェクトの趣旨に賛同していただき、ぜひ基金への寄附をお願いしたいというのが2つ目のお願いでございます。

基金に寄附をいただくことで、基金を財源としたDVや児童虐待の防止対策に参画していただき、DVや児童虐待の防止事業に協賛しているということをアピールすることで、企業のPRにもつなげていただけないかと考えております。

市といたしましても、市報や基金報告書な



LIGHT UP ROTARY

ロータリーに輝きを



ど、様々な機会に協賛いただいた企業を公表して参りたいと考えておりますし、法人が寄附する場合は全額損金算入となりますので、ぜひご協力のほど、よろしくお願いいたします。

もちろんバッジを販売することや寄附をいただくことが目的ではありません。協賛することによって、DV被害者や児童虐待の当事者に「あなたはひとりではない、ストップ・バイオレンス」というメッセージを届けていただきたいと思います。

以上でございます。ありがとうございました。

「チャイルドラインについて」

チャイルドラインすいた
代表 小谷 訓子 様
岡本 祥子 様



この度は私たちのチャイルドライン事業にご支援いただきましてありがとうございます。

仲間たちと「こらぼれチップス」を立ちあげ、主に乳幼児期の子育て支援の活動を続けてきました。2011年からは広場事業が吹田市の助成を受けることができ、スタッフも増え、多くの方に利用していただけるようになりました。

「子どもの権利条約」が日本で批准されてから20年経ちましたが、子どもを取り巻く環境は悪化するばかりで、活動を通して、貧困、いじめ、体罰、虐待などさまざまな課題が見えてきました。

孤立して悩んでいる子どもの側に、その子の気持を受けとめてじっくり話を聴いてくれるおとながたった一人でもいてくれたら、何とかなったのではないかと、ことある度に思っていました。

私たちに何ができるか、地域で何ができるか考えて、「地域の居場所」を作り、顔の見える関

係が作れたらと思いました。子どもたちに出会いたい、話がしたい、触れあいたいと。

しかし、顔が見えないからこそつながれることもあるのではないかと、電話というツールを使って子どもたちの声を聴かせてもらう「チャイルドライン」を立ちあげることにしました。

「チャイルドライン」は、18歳までの子どもがかかる子ども専用電話で、1970年代に北欧で始まり、日本では1998年に始まりました。2008年からフリーダイヤルになりました。

開設時間は、毎週月～土曜日の午後4～9時です。認定特定非営利活動法人チャイルドライン支援センターが主催し、内閣府、文部科学省、厚生労働省、チャイルドライン支援議員連盟他が後援してくださっています。実施主体は、今全国で44都道府県72団体です。大阪府内では南の地域（大阪市、富田林市、和泉市、阪南市、東大阪市）にかたより、北摂地域にはなかったため、まず吹田で開設しようと準備を始めました。

ひとりぼっちの子どもの「こころの居場所」になれるよう、子どもの「こころ」を聴けるおとなを養成するための講座を企画し、吹田市内だけでなく、北摂でつながりのあるみなさんに呼びかけました。多くの方とお出会いすることができてきました。

チャイルドラインは、問題解決や助言を目的とせず、「子どもの力」を信じ、子どもの「ことば」の奥にある「こころ」を受けとめることを大切にすることという理念としています。

すべての子どもたち、学校関係者や市民・地域のみなさんに理解していただけるように、広報活動も工夫して一層がんばりたいと思っています。地域にもっとたくさんの子どもの声を聴けるおとなが増え、地域で子どもを見守れるように、来年度には養成講座を予定しています。また、子ども向けのイベントも予定しています。

おとな自身が育ち合う輪を広げ、すべての子どもが幸せに生きることのできる社会を目指し、チャイルドラインの活動から見える子どもの実態を社会に発信していきたいと思っています。

今後ともチャイルドラインの活動にご理解とご支援をよろしくお願いいたします。